

# 地域人教育

飯田OIDE長姫高校で展開している「地域人教育」は、高校生が地域理解を深め、地域での生き方を考え、郷土愛を育み、地域活性化や地域社会に貢献できる人材を育成する教育プログラムです。飯田市と松本大学と飯田OIDE長姫高校は2012年に協定を結び、互いに協力しあって「地域人教育」を進めています。

伸ばしたい力 → 自分で考え、行動できる力

- 主体性 自律性
- 企画力 実践力
- 協働性 Win-Win
- 地域理解 持続可能な地域
- 郷土愛 誇り

育てる人財像 → 地域の産業、暮らしの中核を担うリーダー

- 地域のヒト・モノ・企業をつなぎ、仕事を創る職業人
- 地域資源を生かした新ビジネスの起業家
- 地域活動に参加し暮らしと文化・伝統を支える社会人
- 住民・企業と協働して課題に取り組む行政リーダー

## 3年間のカリキュラムマップ



地域の専門家から現地学ばず



大学の先生から地域について学ぶ



地域の方とのイベント準備、実施



野外でのプラレール(大盛況でした)



フィールドスタディ(地域の方に聞く)



地域の魅力、課題をまとめる、発表する

## 1年次 目標 地域を知る

1, 2学期	3学期
<b>フィールドスタディ</b> 飯田市の中心市街地を練り歩き、街の人から地域の魅力や課題を教えてもらうとともに、自分たちでも発見をします。	<b>地域に関する講演</b> 松本大学の教授による地域連携に関する講義のほか、地元の経営者、金融、行政の専門家から学びます。

学びの積み上げ

## 2年次 目標 地域で活動する

通年	2, 3学期
<b>地域イベントへ参加</b> 地元で行われるイベントに運営者として積極的に参加することで、世代を超えた協働とコミュニケーションを磨きます。	<b>商品開発・情報発信</b> 地域資源を生かした商品の企画・開発の取組と、POP、広告、プレゼンテーションなどの情報発信について学びます。



ゆるキャライベントを運営する



地域の方と協働して屋台を運営する

## 3年次 目標 地域の課題解決に向け行動する

1, 2学期	通年
<b>地域連携企画・実践</b> 地域課題を発見し、地域資源を生かした企画をし、地域の方と協働して実践します。市民向け、観光客向けなど多岐に渡ります。	<b>地域への提言活動</b> 実践から魅力発信や課題の解決策を市長や地域へ提言するとともに、意見交換することで、次や卒業後の実践に生かします。



生徒によるイベント企画(花見、スイーツ、お茶会等)



商店街空き店舗の活用(定期的な喫茶店開店)



市長や地域の方への街づくりに関する提言活動



生徒自らが、地域の産業人と協働し、開発した商品の販売

全校課題研究発表会



飯田市 牧野光朗 市長

「ムトス」という言葉に表されるように、飯田には自分たちの地域を自分たちでつくっていかうという自主・自立の風土があります。地域人教育を通して、高校生のみなさんは地域社会という「現場」を体験し、そこで活躍している様々な方と出会います。その経験の中で、未来の飯田を担っていただくみなさんがムトスの精神を引き継ぎ「自ら考え行動し、課題を解決していく力」を育んでいってもらえることを期待しています。



松本大学 住吉廣行 学長

高校と大学で高大連携協定を結んでいることに加え、全国でも稀有な高校・大学・行政の三者が協定を結んだ取組で、すでに5年が経過しています。市長自らも講義をされるなど、高校生は少しプレッシャーを感じるかも知れませんが、期待され幸せだと思います。

地方創生を先取りしており、これからのモデル的事業として全国に発信できるように、この取組が成長することを期待しています。